

令和2年8月4日  
安全・核セキュリティ統括部

## 審査の進め方に関する面談（これまでの経緯）

### 1. はじめに

原子力機構では、多数の案件を並行して審査いただいていることから、効率よく審査を進めるため、令和元年12月4日に許認可審査対応スケジュールについて安全規制管理官にご相談したことがきっかけで、約2週間に1回のペースで面談を行っていただいている。面談では、許認可審査に関する事項について、今後の進め方や懸念事項など幅広くご指導いただいている。

### 2. 対応実績

- (1) 機構大の許認可案件の優先順位付けと審査手順・内容の事前調整
  - 許認可案件の合理的な実務処理に向けた優先順位付けと業務調整・管理
  - 実用炉審査をプラクティスとした機構全体の審査案件の進め方、提出書類の適正化
  - NSRR 設工認等、審査実績を踏まえた試験研究炉の審査資料類の統一化 など
- (2) 新検査制度の実運用に向けた対応調整
  - 品質マネジメントシステム及び保安規定の法令条文要求と解釈など
  - 全事業規則における「施設管理」等、グレーデッドアプローチの適用 など
- (3) 審査効率化のための階層間の認識の共有と相互理解
  - 東海再処理施設の廃止措置認可手続き等、審査資料、審議事項の確認
  - 機構大の審査案件に係る階層間の課題認識と対応確認 など
- (4) 課題事項と方針確認
  - HTR, JRR-3 等、設工認段階における審査手続きの確認
  - 「常陽」等、今後の新規制基準適合性審査の再開調整 など

### 3. 懸念事項

- ✓ 新検査制度の実運用における課題認識と対応調整
- ✓ 廃棄物管理事業、核燃料物質集約化等、中長期的課題に関する規制対応 など

### 4. 今後について

原子力機構としては、安全規制担当管理官と安全・核セキュリティ統括部長の面談は、非常に有益であると考えており、今後も継続することを希望します。

## 【面談履歴】

- 第1回 [令和元年12月 4日] :
- 許認可審査対応スケジュールについて
- 第2回 [令和元年12月19日] :
- 許認可審査対応スケジュールについて
  - 原子力科学研究所の敷地変更に伴う原子炉施設変更許可申請について
- 第3回 [令和2年 1月 9日] :
- 東海再処理施設及び試験炉施設の審査の進め方について
- 第4回 [令和2年 1月23日] :
- 東海再処理施設及び試験炉施設の審査の進め方について
- 第5回 [令和2年 2月 6日] :
- 東海再処理施設及び試験炉施設の審査の進め方について
- 第6回 [令和2年 2月20日] :
- 東海再処理施設の安全対策に係る廃止措置計画認可変更申請対応について
  - 許認可審査対応スケジュールについて
- 第7回 [令和2年 3月19日] :
- 許認可審査対応スケジュールについて
- 第8回 [令和2年 4月21日] :
- 機構全体の優先順位を実務に落とした業務管理について
  - 原子力規制庁研究炉等審査部門等における JAEA 許認可審査上位案件について
- 第9回 [令和2年 5月27日] :
- 「常陽」新規制基準適合性に係る審査会合再開に向けた準備状況
  - 新検査制度関連審査に係る対応状況
  - 許認可対応スケジュール
- 第10回 [令和2年 6月10日] :
- 許認可申請書類の品質管理の向上の取組状況について
  - 新検査制度関連審査に係る対応状況
- 第11回 [令和2年 6月23日] :
- JRR-3 設工認審査タスクフォースの設置について
  - ブロック型廃棄物パッケージについて
- 第12回 [令和2年 7月 7日] :
- STACY 設工認（その3）の優先的審査のお願い
  - 3条改正に係る審査会合での規制庁コメントに対する JAEA の考え方
    - ◇ 次回は、大洗研の審査案件の状況等について確認したいと前安全規制担当管理官からコメントをいただいた。

以 上